

東京大学低温センター
低温センター・ニュース

<http://www.crc.u-tokyo.ac.jp> TEL. 2851,2852(事務室), 2853(技官室)

○液体ヘリウム供給停止日のお知らせ

施設及び液化装置の保安点検のため10月の供給停止日を以下の通りとします。

間違いのないように申し込みください。

10月7日(水) ・ 10月21日(水)

なお、液体ヘリウム供給停止日もヘリウム容器の回収及び液体窒素の供給は通常通り行います。

○液体窒素容器を放置していませんか

液体窒素の供給を受けるには、当日の午前8時30分までに登録済みの液体窒素容器を登録された集配場所に出すことで容器の収集、充填後の元の集配場所への配達作業が行われます。指定された集配場所に出されている窒素容器はすべて回収することになっています。

最近、集配場所に液体窒素が使用されている様子もなく無管理に放置されている容器が多々見られ、集配業務に大きな支障を来しています。

センターで充填された液体窒素は使用・未使用にかかわらずすべて課金され請求されますので御注意ください。

液体窒素の供給を希望される容器のみ、集配場所に出し、供給後は速やかに研究室に引き上げてください。

液体窒素集配場所の整理整頓に御協力ください。

○人事異動

低温センター大塚洋一助教授は8月31日付けを以て筑波大学教授物理学系に昇任されました。これに伴い、後任として工業技術院産業技術融合領域研究所朝光敦通産技官研究員が低温センター助教授に就任しました。

○液体窒素の容器は正しく登録されていますか

既登録容器の内容(研究科、専攻、学科、研究室等の名称)に変更又は容器の譲渡、廃棄があった場合は速やかに容器の変更手続きを行ってください。

容器の再登録手続、新たな容器登録は技官室(内線 2853)までお問い合わせください。

○ヘリウムガス回収率

平成10年8月分（単位は全て立方分）

	8/3 在庫	9/1 在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	237.0	269.9	420.0	354.6	32.4	91.6
エサブ	761.0	610.5	2487.1	2470.0	167.6	93.6
生化NMR	112.8	128.5	61.6	22.8	23.1	49.6
農学NMR	100.3	52.6	0.0	22.6	25.1	47.4
総合試験所	196.0	89.1	363.3	353.1	117.1	75.1
システム量子	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
合計	1407.1	1150.6	3332.0	3223.1	365.3	89.7
特別価格	—	—	43.4	0.0	43.4	—
備考	$\text{回収率} = \frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 8/3\text{在庫}) - (9/1\text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					